

園長	副園長	教頭	主幹

年間目標	<ul style="list-style-type: none"> ○心身共に健やかな身体をつくる ○身体のしくみを知り、命の大切さを知る ○戸外で積極的に身体を動かし、丈夫な身体をつくる ○自分や友達の存在を自覚し、守る事の大切さを知る ○自ら進んで、病気になりにくい身体をつくる 			
	I期	II期	III期	IV期
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○生活リズムを整え新しい環境に慣れる ○衛生的な生活習慣を身に付け、生理的欲求を十分満たせるようにする。 ○児の健康状態・既往歴・現病歴の把握を行い、健康的な園生活がおくれるようにする ○早寝・早起き・朝ご飯の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○感染症に注意し発汗対策をする ○ケガの防止に努め、戸外で全身運動をし、適度な運動・休息をとる ○歯を大切に(6/4虫歯予防デー) ○熱中症に留意し水分補給の大切さを伝える ○プール遊びで体力を培う ○安全なプール遊びの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○運動会練習を通して、体力増進をはかる ○薄着の習慣をつけ丈夫な体をつくっていく ○風邪の予防に努め、健康増進に積極的に図られるようにする ○手洗いうがいの大切さを知り、自ら感染対策ができる。 ○職員の健康管理をおこなう 	<ul style="list-style-type: none"> ○寒さに負けず戸外でも元気に体を動かして過ごす ○インフルエンザ等、感染症予防に努め、丈夫な体を作っていく ○1年の成長発達を確認していく ○手指衛生の習慣を身に着ける ○必要に応じて正しいマスクの装着ができる
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ○園生活のリズムを身につける ○内科検診・歯科検診 ○フッ素洗口開始前の歯みがき教室 ○4・5歳児フッ素洗口開始 ○身体計測 ○ほけんだより発行 ○感染症揭示 ○職員保菌検査 ○スポーツ振興センター加入と継続手続き ○食物アレルギー個別対応計画の策定 ○健康状態一覧表作成 ○健康調査票の確認と修正 	<ul style="list-style-type: none"> ○梅雨時期の温度・湿度管理の徹底 ○プール開始前に伴う健康状態の把握・プールだより配布 ○プールの水質管理と事故防止 ○4・5歳児フッ素洗口 ○身体計測 ○ほけんだより発行 ○感染症揭示 ○職員保菌検査 ○環境衛生検査(7月) ○園児生活アンケート ○新潟県歯科健診実態調査 ○体格調査 	<ul style="list-style-type: none"> ○手洗いうがいの励行。手洗い指導 ○内科・歯科検診 ○歯みがき教室 ○年長へ体の仕組みについて健康教育 ○4・5歳児フッ素洗口 ○身体計測 ○ほけんだより発行 ○感染症揭示 ○職員保菌検査 ○環境衛生検査(9月) ○職員健診・インフルエンザワクチン接種の実施 ○食物アレルギー継続確認 	<ul style="list-style-type: none"> ○正月休み明けの児童の体調の確認 ○縄跳び、ボール遊び、室内鉄棒等通して体力増進を図る ○咳の仕方・マスクの装着方法について伝える ○年長児に対してからだのしくみの健康教育 ○4・5歳児フッ素洗口 ○身体計測 ○ほけんだより発行 ○成長記録 ○感染症揭示 ○職員保菌検査 ○環境衛生検査(1月)
配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ○全体的に落ち着かない時期のため、油断から事故につながらないように十分注意する ○午睡中の呼吸チェックを確実に行う。うつぶせ寝の禁止 ○新入園時・在園児とも食物アレルギー個別計画書に基づいて除去食実施。 ○保育室の室温・湿度に配慮する。 ○換気・CO2モニターの活用 ○手洗いうがいの励行 ○食物アレルギー対応、離乳食区分 	<ul style="list-style-type: none"> ○食欲が落ちる場合があるので、楽しい雰囲気の中で食事がとれるようにする ○感染症の早期発見に努め、予防対策をとる ○虫刺され、とびひ等、皮膚疾患や眼疾患の早期発見に努める ○保育室の室温、湿度に配慮する ○換気・CO2モニターの活用 ○熱中症予防のため水分摂取を促す ○熱中症指数を参考にしながら戸外・プール遊びをする 	<ul style="list-style-type: none"> ○気温や運動量によって、衣服が調節できるようにするとともに、体調にあわせ薄着の習慣を身に付け、健康な生活を作り出せるようにする ○手洗い教室の実施により、正しい手洗いができるようにする。 ○歯みがき教室を通して正しい歯みがきの仕方を伝える。 ○感染症が流行しないよう予防策の徹底。 	<ul style="list-style-type: none"> ○感染症流行時は、清掃から消毒への切り替えをおこなう ○風邪の予防法、栄養のある食べ物の摂取 ○感染症を発生した際の出席停止についてや登園許可証の周知 ○冬のスキンケア ○保育室の室温、湿度に配慮する ○換気・CO2モニターの活用 ○紙芝居、人体模型等で身体の仕組みを知らせ、生活や遊びを通して相互的に関連を持たせる
保護者への保健指導	<ul style="list-style-type: none"> ○児童在籍票、健康調査票確認 ○食物アレルギー児保護者面談 ○健康管理(と薬、感染症)の説明 ○体調不良時のお迎えについて説明 ○流行しやすい病気の伝達(ほけんだよりにて) ○感染症の登園基準について許可証変更内容の周知 ○新型コロナウイルスに関する情報提供と園の対応 ○内科・歯科検診報告と受診勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ○むし歯予防の啓発 ○夏の感染症について啓発 ○熱中症予防策の啓発 ○水いぼ・とびひの対処 ○虫刺されに對しての対処 ○むし歯予防デーに合わせたカラーテストの配布 	<ul style="list-style-type: none"> ○感染症予防のために保護者への情報提供 ○発熱時の対応、登園許可証の提出について再周知 ○子どもの誤飲事故について情報提供 ○年長へMRワクチン(2期)の接種推奨 ○胃腸炎等、感染症流行時はピューラックスの使用 ○内科・歯科検診後の受診勧奨 ○正しい手洗いの仕方 	<ul style="list-style-type: none"> ○体調に合わせて薄着をさせる ○快適な室温、湿度、換気について周知 ○下痢・嘔吐時の対応について周知 ○自宅での消毒方法を伝える ○子どものやけどについて ○来年度フッ素洗口希望調査 ○食物アレルギー児、生活管理指導票提出 ○予防接種後の登園について周知 ○次年度入園説明会 ○入園前面談会 ○入園のしおり配布
環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ○救急用品、救急バック、避難用リュックの点検 ○嘔吐物処理セット内容確認 ○毎日のトイレ掃除、部屋や玩具の消毒 ○日々の清掃 ○安全点検表による安全点検 ○嘔吐及び下痢の処置の仕方の徹底 ○保健マニュアルの徹底。新しい職員への伝達・オリエンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ○快適な園生活を送るための温度・湿度管理 ○換気と密にならない工夫 ○熱中症予防のための指数チェック ○熱中症発生時のための物品準備 ○プールの水質管理 ○プールの清掃・玩具の消毒 ○入水時の救急対応訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ○救急用品の点検 ○体育用具の安全点検 ○感染症などが流行らないよう室内の換気、消毒の徹底を行っていく ○手洗い場など常に清潔を保つ ○感染症流行時はピューラックスの使用 	<ul style="list-style-type: none"> ○救急用品の点検 ○体育用具の安全点検 ○感染症などが流行らないよう室内の換気、消毒の徹底を行っていく ○手洗い場など常に清潔を保つ ○噴霧器の適切な使用と清掃 ○感染症流行時はピューラックスの使用
組織活動	<ul style="list-style-type: none"> ○お知らせカード・事故報告書・ヒヤリハットの共有 ○ハザードマップの点検及び改善 ○離乳食・アレルギー・給食会議の実施 ○保健会議 	<ul style="list-style-type: none"> ○ヒヤリハット・お知らせカード・事故報告書の間まとめ ○前年度のヒヤリハット、お知らせカード、事故報告書の報告と分析を職員みんなでおこなう ○離乳食・アレルギー・給食会議の実施 ○保健会議 ○プール前に救急蘇生法実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ヒヤリハット・お知らせカード・事故報告書の共有 ○離乳食・アレルギー・給食会議の実施 ○保健会議 	<ul style="list-style-type: none"> ○1年の保健関係統計まとめ ○保健計画の評価と次年度の立案 ○新年度準備 ○入園説明会・入園前面談 ○嘔吐物処理方法の演習 ○保健会議 ○離乳食・アレルギー・給食会議実施
評価と反省	計画的に実施できた。	カラーテストは11月の健口月間に配布した。ヒヤリハット・事故報告書の研修は11月になった。	運動会からの発表会もありなかなか余裕がなく、年長向けの健康教育が実施できなかった。	年長に向けた健康教育を落ち着いたこの時期に実施できてよかった。体調不良児等も多く、毎日あわただしい日々だった。事務的業務をなかなか計画的に進めることができなかった。
評価と反省	感染症や体調不良児の対応等で毎日あわただしく1年が過ぎたような気がする。そのため、計画的に事務作業や健康教育などを実施することができなかった。健康教育はクラスとの調整もあるため、行事のない落ち着いた時期に、その時の子どもたちに必要な内容を伝えていけたらと思う。			